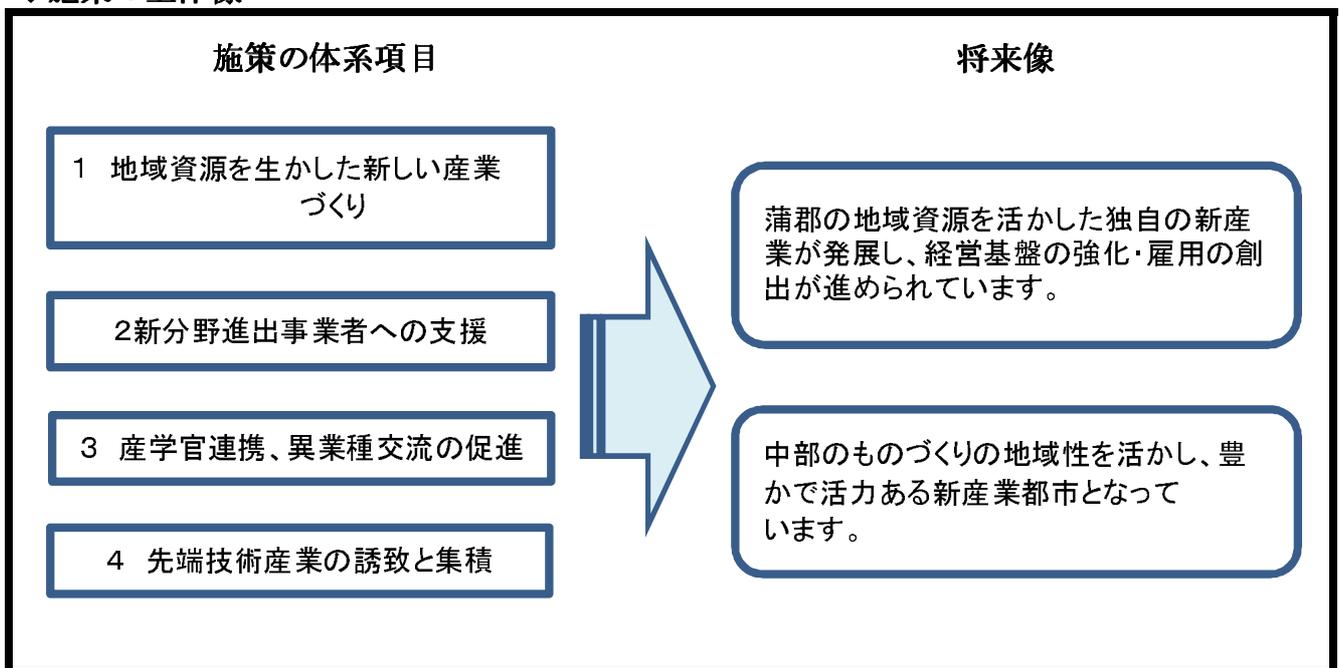


施策評価シート (平成29年度評価実施)	担当 部課名	企画部 企画政策課	関連 部課名	産業環境部 観光商工課
--------------------------------	-------------------------	--------------	-------------------------	----------------

◆第四次蒲郡市総合計画(2011～2020)

施策名	新産業
基本目標	賑わいと元気あふれるまちづくり【産業】
施策の説明	蒲郡独自の新産業の創出にむけて、繊維製品の高付加価値化、農産・水産品を活かした地域ブランドの推進、企業の研究開発支援による新商品や技術開発の促進、産学官の共同研究、農商工の連携促進、先端技術を有する先進企業の積極的な誘致などの取組を推進します。

◆施策の全体像



◆主要事業に係る具体化した取組み実績(括弧内は単位)

事業名		アンチエイジングの郷推進事業																
1	アンチエイジングの郷推進事業費(千円)	—																
	<table border="1"> <caption>アンチエイジングの郷推進事業費(千円)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H26</td> <td>1,988</td> <td></td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>1,537</td> <td></td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>1,798</td> <td></td> </tr> <tr> <td>H29年度目標</td> <td></td> <td>1,000</td> </tr> </tbody> </table>	年度	実績	目標	H26	1,988		H27	1,537		H28	1,798		H29年度目標		1,000		
	年度	実績	目標															
H26	1,988																	
H27	1,537																	
H28	1,798																	
H29年度目標		1,000																
担当者評価																		
<p>癒しとアンチエイジングの郷事業は、平成27年度から「働く人向け健康づくり」をテーマとし、健康関連市場での事業化及び市場化を目指す。まずは、事業所の意識向上や風土づくりから取り組んでおり、長期的な取り組みが必要である。</p>																		
事業名		水産業振興施設運営事業																
2	アワビ生存率(%)	—																
	<table border="1"> <caption>アワビ生存率(%)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H26</td> <td>20.1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>8.7</td> <td></td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>75.9</td> <td></td> </tr> <tr> <td>H29年度目標</td> <td></td> <td>75.9</td> </tr> </tbody> </table>	年度	実績	目標	H26	20.1		H27	8.7		H28	75.9		H29年度目標		75.9		
	年度	実績	目標															
H26	20.1																	
H27	8.7																	
H28	75.9																	
H29年度目標		75.9																
担当者評価																		
<p>事業化を目的に産学官連携で3年間実施してきたが、飼育が安定しないことから担い手となる事業者につなげることができなかった。平成28年度については生存率を高めることができたが、事業化していくためには、高密度飼育やコストを考えた飼育など発展的な研究をしていく必要がある。</p> <p>平成29年度については三谷水産高校が運営主体となり発展研究を実施し、市としては取組みに対し側面的に支援していく。</p>																		

事業名		ヘルスケア産業振興事業											
誘致した企業数(事業所)		—	—										
3	<table border="1"> <caption>誘致した企業数(事業所)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>企業数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H26</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H29年度目標</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table>	年度	企業数	H26	0	H27	0	H28	0	H29年度目標	1		
	年度	企業数											
H26	0												
H27	0												
H28	0												
H29年度目標	1												
担当者評価													
<p>ヘルスケア産業の振興のため、企業誘致に向けた環境整備に取り組んでいるところであるが、平行して、ヘルスケア関連企業等との意見交換を通じて、市として立地を希望する業種に絞った優遇措置について、引き続き検討を行ってまいりたい。</p>													

◆施策の現状分析(指標の推移から見た現状分析)

指標の推移		指標の説明(設定理由)										
1	<p>産学官連携プロジェクト(件数)</p> <table border="1"> <tr><th>年度</th><th>件数</th></tr> <tr><td>H26</td><td>1</td></tr> <tr><td>H27</td><td>1</td></tr> <tr><td>H28</td><td>1</td></tr> <tr><td>H32年度目標</td><td>1</td></tr> </table>	年度	件数	H26	1	H27	1	H28	1	H32年度目標	1	<p>産学官事業について、平成26年度から28年度にかけて陸上養殖アワビの研究に取り組んできたが、最終的に事業者への引継ぎまでつながらないまでも、飼育の取り組みをさまざまな機関と連携して行う中で生徒たちが著しく成長していることから、三谷水産高校における次世代人材育成事業としてかたちを替えて実施することとなった。</p> <p>平成29年度からは愛知工科大学において超小型衛星を研究されている先生と地元中小企業が力を合わせて衛星を製作し、打ち上げる事業を予定している。</p> <p>産学官の力を合わせる事業について、常に情報交換を行い、新たな事業を継続して生み出していきたい。</p>
	年度	件数										
H26	1											
H27	1											
H28	1											
H32年度目標	1											
指標の分析	産学官における情報交換を継続して行い、各業界との連携の中で解決を図る取り組みを促す。連携の種を探索し、発見し、水を撒き続けることにより、常に何かしらのプロジェクトが実施されている状況を継続させる。											
指標の推移		指標の説明(設定理由)										
2	<p>産学官連携プロジェクト(件数)</p> <table border="1"> <tr><th>年度</th><th>件数</th></tr> <tr><td>H26</td><td>1</td></tr> <tr><td>H27</td><td>1</td></tr> <tr><td>H28</td><td>1</td></tr> <tr><td>H32年...</td><td>1</td></tr> </table>	年度	件数	H26	1	H27	1	H28	1	H32年...	1	
	年度	件数										
H26	1											
H27	1											
H28	1											
H32年...	1											
指標の分析												

◆市民等からの参考意見等

市民サービス向上に向けた意見等
<p>がまごおり異業種&起業家交流会参加者アンケート結果</p> <p>満足度 4.46点(満足5点、普通3点、不満1点の平均値)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分にプラスになる事ばかりで参加して良かった、今後も機会があったら参加したい。 ・講話、名刺交換会、プレゼン大会等は勉強になったが、もう少し時間をかけてしっかり交流したい。

◆今後の方針

No.	課題		今後の取組み
	件名	内容	
1	産学官交流セミナー	セミナー後のフォローを行っていないため、一過性に終わってしまっている。	農業、漁業、小売業、製造業、サービス業など、さまざまな業種において、国内における人口の減少及び高齢化に伴い、人材不足につながっている問題があるが、そのことについて、さまざまな業界が一緒になって考える機会が無い。自らの商売や市内外の産業全体の今後の活性化に向けて取り組むべき課題を考えるテーマのセミナーを行い、課題を認識したもの同士が後日集い、行政も交え、率直に意見交換する場を構築したい。
2	産学官連携プロジェクト	かかわる事業者は特定の分野の事業者のみであり、産学官事業としての広がりが限られる。	テレビ局等メディアと連携をとったPRを行うことにより、市内外にも取り組みが伝わり、特定の分野以外の業界の協力も受けるなど、事業を広く展開できる可能性が広がる。
3			
4			

◆施策評価

構成事業の進捗状況	B: おおむね計画どおり進行している。
施策の進め方	B: 一部見直しが必要である。
課長評価	<p>産学官連携による新産業創出の可能性については、新たな事業によっては、愛知工科大学のみならず、関係他大学との連携も模索していく必要がある。今後も蒲郡商工会議所などと連携を図りながら産業界の理解を深め、関係機関と協力しながら新たな展開を目指していく。またラグーナ蒲郡地区においては、新たなまちづくりを産学官で進めて行くことを目指し、ヘルスケア産業誘致に向けての施策の検討を行っていく必要がある。</p>

施策の進捗状況	C: 目指す将来像実現に向けて計画より進行が遅れている。
部長評価	<p>眼科用医療機器機、自家培養皮膚製造など特色ある産業が成長している本市であるが、産学官連携会議などで、新たな取組を行い、新産業の芽を見つけていく必要がある。産学官連携事業として平成25年度に開始した「あわびの陸上養殖」は、事業化確立への目処がたたず平成28年度で区切りとしたが、愛知工科大学と地元企業との連携で衛星を製作し、打ち上げる事業が立ち上がっており、こうした企業の新たな可能性を引き出すような連携事業を今後も進めていく必要がある。平成25年度に作成したヘルスケア計画に従い、平成27年度に「蒲郡市ラグーナ地区ヘルスケア基本計画」を策定した。民間を中心に、関連産業の誘致に取り組むと共にヘルスケア産業誘致に向けての検討を行う。</p>

事務事業一覧

総合計画	所管課	番号	事業名	人件費を除く 事業費(千円)	人件費(参考) (千円)	人工	評価 (担当者)	事業の 種別	新規 事業	達成 状況	市長マニ フェスト	実施 計画
2-5	企画政策課	24	新産業創出事業	5,019	11,255	2.00	B	カ	オ	B	2	○
2-5	観光商工課	269	癒しとアンチエイジング推進事業	1,798	1,192	0.18	C	オ	オ	C	2	○